

生徒指導通心



2025.3.11 第23号
生徒指導主任 川崎洸嗣

三年生の卒業式を終え、三日が経過し、また昨日入試の一日目も無事終了し、本日二日目の面接・実技検査を終え、合格発表を迎えるのみとなりました。三年生を無事送り出すことができたのも皆さんの力のおかげです。後は全員合格を祈願しましょう。二年生の皆さんは、ちょうど一年後という事です。「まだ三年生にもなっていないし、まだまだでしょう。」と思っている人は、来年の今頃、後悔していると思います。どれだけ頑張っても後悔しない人はいません。でも頑張り、後悔することは前向きな成長へ変わります。そして、一年生の皆さんもまだまだと思わず、どこまで成長できるか、今から考えましょう。

さて今回は、OODA ループについて知ってみようと思います。考えるより行動に移す事です。一度読んで感じて、考えてみてください。

【OODA ループ～考動力を鍛える～】

OODA ループは、アメリカ合衆国の戦闘機操縦士であり、航空戦術家でもあるジョン・ボイド氏が発明した意思決定方法です。彼は、どんなに不利な状況からであっても、40秒あれば形勢を逆転できたということから「**40秒ボイド**」の異名を持っていました。そんな彼の強さの秘訣を一言でいうと、「行動に移す速さ」です。どんなに先の見えない状況の中でも迅速に意思決定を下し、行動に移す事でした。彼は、軍を引退した後人間の意味決定に関する研究に没頭し、その研究の末に作り上げたのが

《4ステップ》回転を早くすることがポイント

第1ステップである「観察 (Observe)」

「情報の収集」自分の感情や置かれている状況、相手の行動や置かれている状況、環境、周囲の動向、といった事実を幅広く集めることです。

第2ステップである「仮説構築 (Orient)」※最重要

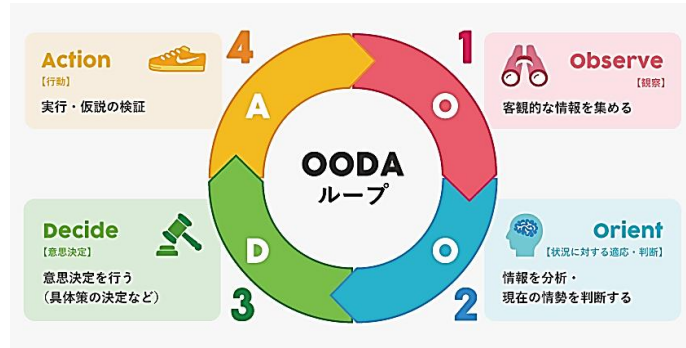
手に入れたデータを統合して分析し、仮説を構築する。「以前の判断の誤りや他者の判断の誤りに気付くこと」で、リスタートをしてゴールの達成へと近づいていきます。毎回の仮説構築段階で、新たな仮説を基に次の行動を起こしていくことが前提となります。

第3の意思決定 (Decide) のステップでは、最終段階に向けて

①どうなりたいかを確認する②考えられる選択肢をリストアップする③一番効果的と思えるものを仮説に沿って選択する

最終ステップは「実行 (Act)」

実行のステップが終わると、その後に2回転目のOODAループが始まります。結果にいっきいちゆう一憂しないことが重要です。気持ちを切り替えて2回転目を回すことでゴールに近づきます。



OODA (ウーダ) ループです。

《PDCA サイクルとの違い》

PDCA サイクルとは区別され、比較されるべきものではありません。理由は、目的が大きく異なり、それぞれの目的に沿って使い分けられるべきものだからです。

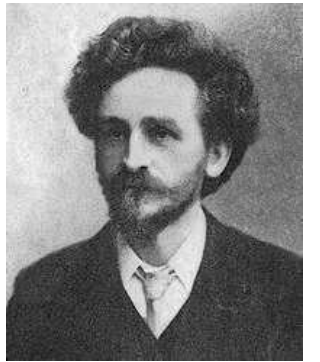
PDCA サイクルは「決められた工程をいかに簡単に進め、より良い結果に繋げるか」という課題に対して改善を図るのに最適です。工程が明確になっていないものに対しては、あまり効果的ではありません。改善に対しての「How」を考えたい。

それに対し、OODA ループは不明確で常に変化していく状況の中で、現状にあるものから最善の判断を下し、即座に行動を起こすことを目的としています。すなわち明確な工程のない課題に対して効果的です。「What」を考えることなのです。

ジェームズ・アレン (1864年～1912年) イギリスの自己啓発作家・哲学者

“何をすればよいのかを、じっくり考えてください。

ただし、行動すべきときには、躊躇せずに実行することです”



「原因と結果の法則」(As a man Thinketh)の著者として有名な人物であり、彼の著書は、デール・カーネギー、アール・ナイチンゲールなど、現代哲学の祖と呼ばれている人物達に大きな影響を与えていることでも知られています。考えすぎは行動に移す機会を失い、考えのない行動は、成功にはつながらない。成功につなげるための行動をしていきましょう。

【東和中チャレンジ⑤～テストで点数を取る方法 !! ～】

練習問題【模擬テストゲーム】隣の人と2人1組で、ジャンケン

勝った方がもう一人に「模擬テスト」をする。ポイントは④毎回の授業終わり⑤その授業で重要な語句や説明を5問⑥答えが書き終わったら、すぐに答え合わせ⑦考える方も答える方もできるだけ何も見ずに。以上の点を踏まえてチャレンジしてみてください。

【一週間の問題量】基本的な学習時間で

- ①一日6教科で30問の問題と解答ができる。
- ②一週間で26時間×5問で130問の問題と解答をすることができる。
- ③一年後は、皆さんの頭の中には、夢と希望がぎっしり詰まっています



行動に移すことはすごく難しいです。特に不得意や苦手と感じているものに対しては腰が重たくなるでしょう。しかし、言い換えると、どうして腰が重たいかを考えるチャンスなのです。得意なことは自然と足や頭が動き、行動に繋がります。理由は、やる事が明確だからです。だから苦手や不得意なものから目を背けず、なおかつどうしたら改善できるかを考えて、不得意や苦手な、得意や好意に変わって欲しいと思います。

【生徒指導からの連絡】もう一度初心に戻ってみましょう。4月スタート時の皆さんはどのような思いで迎えましたか!? 新しい気持ちで迎え、前向きに考えていたことかと思えます。今もその気持ち持っていますか!? 今年度がもうすぐ終わりを迎えます。そして、

あっという間に新年度が始まります。そのための準備を何回も、何十回もしていきましょう。何度も言いますが、始まってからではなく、今から新年度に向けて準備を行うのです。今の行動が新年度のあなた達の姿なのです。

【卒業式の御礼】●皆さんの温かい祝福のおかげで、三年生は無事に卒業式を終えました。また来年に向かっていきましょう。

【今後の予定】

- 3月24日(月)終業式※今年度最後の登校です。次年度に向けてドレスコードで身だしなみを整えましょう。
- 3月31日(月)離任式※ドレスコードでお世話になった先生方を見送しましょう。

※まずは学習環境を整理してみましょう。特に提出物についても成績に関わる大切なものとなります。各自管理してみましょう!!

※登下校時は、不審者にくれぐれも気を付け、自分の行動も考えて、周囲に迷惑がかからない行動とは何か考え続けるようにしましょう。

